

## 平成 29 年度第 68 回全国漁港漁場大会について

### 【要旨】

平成 29 年 10 月 31 日（火）に標記大会が岩手県盛岡市の岩手県民会館大ホールで開催されましたので、ご報告いたします。

大会には全国から約 1700 名が参加し、うち岩手県からは 452 名の参加で、「漁港漁場整備長期計画の着実な推進と平成 30 年度予算の確保に関する件」を全会一致で採択しました。

本大会は岩手県で開催することから、全国からのご支援に感謝する大会と位置づけ、事例発表は全て地元から行なうこととして、大井誠治会長、盛合敏子会長、佐々木淳青壮年部の 3 名が、それぞれの立場からの講演を行ない好評であった。

大会後の午後 6 時からはエスポワールいわてにおいて、全国から約 350 名を迎えて歓迎レセプションを開催しました。

なお、来年度の大会は平成 30 年 10 月 26 日（金）大阪府泉佐野市で開催することとなっております。

### 1 第 68 回全国漁港漁場大会

日時：平成 29 年 10 月 31 日（木）15：00～17：00

場所：岩手県盛岡市 岩手県民会館大ホール

主催：（公社）全国漁港漁場協会

全国からの出席者：約 1700 名

岩手県出席者：大井誠治会長、鈴木俊一 国務大臣ほか総勢 452 名

大会次第

1. 開会宣言 鈴木 俊一 国務大臣 開会宣言
2. 主催者挨拶 橋本 牧 （公社）全国漁港漁場協会会長
3. 来賓挨拶 齋藤 健 農林水産大臣（岡 水産庁部長代読）ほか
4. 歓迎のことば 達増 拓也 岩手県知事
5. 東日本大震災津波に係る事例発表
  - ・大井 誠治 （一社）岩手県漁港漁村協会会長
  - ・盛合 敏子 （一社）岩手県漁港漁村協会理事
  - ・佐々木 淳 綾里漁業協同組合青壮年部
6. 大会議事
  - 議長： 水上 信宏 （一社）岩手県漁港漁村協会副会長
  - 提言理由説明： 野田 武則 （一社）岩手県漁港漁村協会理事
  - 提言朗読： 吉田ハマ子 （一社）岩手県漁港漁村協会理事
  - 付議議案：「漁港漁場整備長期計画の着実な推進と平成 30 年度予算の確保の件」
  - 上記議案は全会一致で採択
  - 提言内容
    - ・大規模な地震・津波や強大な低気圧に備えた漁港・漁村・海岸の強靱化対策
    - ・漁業の成長産業化に向けた漁港の衛生管理対策や生産・流通機能の強化
    - ・水産資源の回復や生産力向上のための漁場再生・創造と安全・安心な漁場確保
    - ・漁港・漁場・漁村・海岸施設の長寿命化対策の推進と既存ストックを活用した漁村のにぎわいの創出
7. 次回大会開催地挨拶
  - 千代松 大耕 泉佐野市長 （大阪府漁港漁場協会会長）